



## 生物多様性ってなに？

私たちは、地球上の生き物の一員であるとともに、さまざまな生き物の集まりから生まれた恩恵をうけ、生命のつながりのなかで暮らしています。私たちも含めた多様な生き物同士のつながり合いが生物多様性です。生き物たちの多様性を守ることは、私たちの生活を豊かにすることにつながっています。

はじめに書いた「思ったこと・感じたこと」の中で、生き物のつながりに気づくことができましたか？

### 生物多様性を支えるためにあなたができること

#### 10のチェックポイント

- 身近な自然に関心を持っている。
- 地元で採れた食材を優先して買うようにしている。
- 近所の自然にどんな生き物がいるか知っている。
- 環境に配慮した製品を選んでいる。
- 庭の手入れに除草剤や農薬を使わない。
- 外来生物を増やさない。
- 自分の街の環境対策に生物多様性が入っているか確かめる。
- 無駄なゴミを出さない、無駄なエネルギーは使わないように意識している。
- 自然観察会に参加したり、支援している。
- 生物多様性について話すことができる。

会報『自然保護』2007年11・12月号より(一部抜粋)

(財)日本自然保護協会 NACS-J  
ご寄付や会員のご支援のもと、**会員募集中!**  
日本の生物多様性を守る活動を  
50年以上続けているNGOです。



<http://www.nacsj.or.jp/>  
TEL : 03-3553-4105  
[fukyu@nacsj.or.jp](mailto:fukyu@nacsj.or.jp)

自然保護教育活動

調査・研究活動

政策提言・保護活動

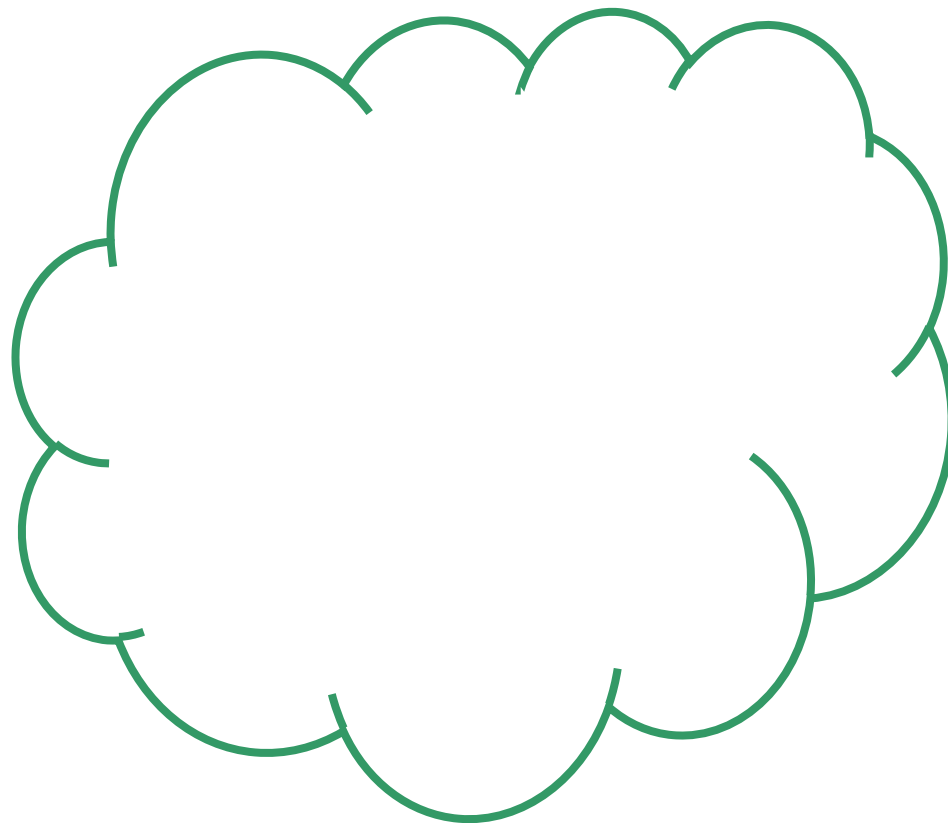
親しむ

知る

守る

## 5月22日は「国際生物多様性の日」

今日の自然観察会で「へー」「おもしろーい」「きれい」「そーなんだぁ」「すごーい」「なるほど」「なんで?」と思ったことや感じたことを書いてみよう。



年 月 日 天気

観察会テーマ:

お名前:

書き終わったら次のページに進もう👉



## 国際生物多様性の日ってなに？

5月22日は、生物多様性条約が採択された日です。それを記念して、国連が「国際生物多様性の日」と決めました。この日は、毎年テーマを決めて、世界各地で生物多様性の大切さを広めていく活動をしています。2008年のテーマは、「農業と生物多様性」です。



## 生物多様性条約ってなに？

人間が地球上の生きものといっしょに生きていくための条約

1992年にブラジルのリオ・デ・ジャネイロで開催された“環境と開発に関する国際会議（地球サミット）”で採択された条約です。

人口の増加と、経済の発展、科学技術の進歩は、生物資源の需要を高めた一方で、生き物の生存を脅かしていきました。持続可能な発展には、絶滅の危機を食い止めなければなりません。

この条約は、生き物とその生息地を守る包括的な役割を担うものとして定められました。



目的を達成するために、しくみづくりをしています。

世界でも

条約には、目的と、それを達成させるための方向性が書かれています。目的を達成する方法は、2年に1回開かれる“締約国会議（COP）”で決められます。みんなで生物多様性を守るしくみを作っています。

COP10

2010年に日本で第10回締約国会議（COP10）が開かれます。これまでに「2010年までに、生物多様性の損失速度を顕著に減退させる」という目標が立てられました。COP10は、その次の目標が作られる、世界中にとって大切な会議として注目されています。

「生物多様性国家戦略」がつくられています。

日本でも

条約に加盟している日本では、日本の生物多様性を守っていくための「生物多様性国家戦略」が作られています。豊かな自然を未来に渡ししていくために、みんなで守っていく必要があります。

\* 2007年11月に、第3次国家戦略が閣議決定されました。

### 日本の生物多様性があぶない！

- ・第1の危機：開発や乱獲による種の減少・絶滅、生息・生育地の減少
- ・第2の危機：里地里山などの手入れ不足による自然の質の劣化
- ・第3の危機：外来種などの持ち込みによる生態系の攪乱
- ・第4の危機：地球温暖化による危機